



6天沼中 第281号

令和6年12月23日

杉並区立天沼中学校

自主・自律・共生



「自由」な学校

校長 池田 和幸

1年間の中で一番長い学期である2学期が間もなく終わります。10月の音楽発表会が遠い昔のように感じてしまうほど、様々なことがあった2学期でした。1学期にも増して天中生の素晴らしさがあちこちで見られた学期だったように思います。

その中でも先日行われた杉並区中学校対抗駅伝大会2024において、本校は女子13位、男子10位という成績を収め、昨年度の女子18位、男子20位から大きく順位を上げることができました。その大きな原動力となったのは、駅伝部に53人も生徒が加入し、2ヶ月の練習を通してお互いを励まし合い、高め合うことができたことだと思います。走っている生徒を励ます声かけがこの2ヶ月の練習期間、校庭に響いていました。走っていて気持ちが折れそうになっていた時に、最後まで走りきろうと心を奮い立たせるものだったはず。当日も会場まで応援に駆けつけている生徒の姿が多く見られ、選手にとって大きな力となりました。本校のように、生徒数が多くなく陸上部もない学校では、長距離走が速い選手はなかなか見つかりません。速い生徒がいたとしても、クラブチームに所属しているなどで、当日出場できないケースもあります。本校の個人記録としては、女子の区間10位、男子の区間8位が最高でした。このことから特に抜きん出て速い選手がいるわけではないことがわかります。しっかりと各区で順位を維持し、たすきを繋げていくことができました。3年生がしっかりチームをまとめ、引っ張っていったからこそ、1、2年生はついていくことができ、自分の実力を発揮できたのだと思います。この駅伝大会のように、心を一つにしてまとめ、自分たちの力を伸ばしていこうとすることができる素晴らしさは、まさに『共生』という学校目標を実現した価値と言えるでしょう。仲間と共に目標に向かって励まし合い、競い合ってお互いの夢や目標を実現していく、そういう天中生の姿を嬉しく思います。

12月に入ってから、3年生と一人ずつ面接を行っています。卒業に向けての心がまえや、これまでの学校生活の思い出などを聞く機会とするとともに、入試で面接を実施する高校を受ける生徒の練習を兼ねて実施しています。その中で、「天沼中学校はどんな学校ですか?」と問うと、「自由な学校です。」と答える生徒が多いです。また、志望校を選んだ理由を問うと、「自由な校風に惹かれました。」と答える生徒も多くいます。「自由」な学校生活というのは、生徒にとって学校の良さを判断する基準として重要な要素だということがわかります。

しかし、私たちが「自由」の意味について考えると、おおよそ「何ものにも縛られず、自分の思うままに行動できること」という意味に考えがちです。しかし、社会的な存在である私たちは、自分の思うままの行動を続けていると他者の権利や存在を脅かすことになりかねません。勝手気ままに振る舞う「放縦」と「自由」は明確に区別されて考えなければなりません。近代哲学者のカントは「自由は道徳法則の存在根拠であり、道徳法則は自由の認識根拠である。」と述べています。私たちは自由に選択して行動することができるからこそ、そこには自分を律するための道徳法則が存在します。また、道徳法則に従うことは、理性に基づいて自律的な行動を行うことであり、そうすることで自分の意志によって行動する、自律性を認識し、私たちが自由な存在であることを自覚できるということを述べています。「自由」な学校であることの前提には、生徒一人ひとりが「自律」していなければならないということになります。

秋口頃から朝会において、時間通りにスタートできないことや、教員が前で大きな声を出して注目させないと静かにならないことが続いていました。先日の生徒朝会では、生徒会役員を中心に生徒同士の声かけで静かに始まりを待つことができていました。自主的に判断し、行動することができるようになってとても素晴らしいと思いました。反面、開始時間を過ぎて駆け込みながら体育館に入ってくる生徒が断続的に続き、その生徒が並ぶのを待たなければならなくなったため、時間通りに始められませんでした。朝会は体育館で行われますので、時間ぎりぎりに登校すると間に合なくなります。慌てて駆け込んで来ると足音が体育館に響き渡り、全体の進行を止めてしまいます。駆け込んで来るといのは、「遅れを取り戻したい」という自主的な判断だったと思いますが、自律的な判断ではなかったと言えるのではないのでしょうか。

このように、真に自由な学校というのは、学校や教師から何も指導されず、自分の思うまま、気ままに過ごすことができる学校ではありません。自主的に判断し、自律的に行動し、お互いの存在が共生することができる場所こそが、真に自由な学校と言えると思います。天沼中学校が生徒全員にとって、真に自由な学校となることを目指して、生徒と教員が共に考え実現していきたいと思います。令和7年もよろしく願いいたします。よい年をお迎えください。



学校生活の様子

家庭科 保育体験 11/27、12/4

天沼中学校の隣にあるテンドーラビング保育園にご協力いただき中学3年生の保育体験を行いました。学級ごとに園内や公園で、1歳～5歳の園児たちと交流しながら保育の難しさ、いのちの大切さについて学びました。



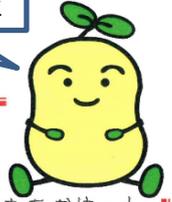
歳末助け合い運動街頭基金 12/2

杉並区社会福祉協議会主催の街頭基金に生徒会が中心になって全校に呼びかけ、10名の生徒が参加しました。歳末助け合い運動で集められた基金は区内の地域福祉のために活用されます。生徒たちは寒い中、大きな声で募金を呼びかけ、45,055円の基金が集まりました。



お礼の手紙をいただきました

天沼中学校



いつもお世話になっております。
先日は歳末たすけあい運動街頭基金にご協力いただき誠にありがとうございました。お忙しい中、ご説明させて頂く時間を設けて下さったり、参加の取りまとめして下さいったり感謝申し上げます。歳末たすけあい運動はたすけあいの精神を基に明治時代から受け継がれてきた運動になります。今回皆さまが呼びかけて集めたお金がどのように役立てられていくのか事務局として伝えることに力を入れながら今後も尽力いたします。お気付きの点をご不明な点がございましたら、いつでもご連絡頂けると幸いです。引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。

杉並区社会福祉協議会 地域支援課
連携推進係

杉並区中学校対抗駅伝大会2024 12/8

10月に結成され、練習を続けてきた駅伝部の杉並区大会が和田堀公園で行われました。有志で集まった駅伝部は53名。実際に選手登録されたのは男女ともに9名ですが、前日の朝練習でもほとんどの部員が練習に参加し、チームとしての意識の高さを感じました。当日は晴天の中、たくさんの応援をもらい、選手たちは力いっぱいタスキをつなげて走り抜きました。

入賞には届きませんでしたが、男女ともに昨年度を上回る結果となりました。（女子13位、男子10位）今年は3年生の参加も多く、学校全体で大会に取り組むことができました。応援に来てくださった生徒、保護者の皆さまありがとうございます。



各区の走者	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区
女子					
男子					

(敬称略)

伝統文化体験（華道・茶道） 12/12～

今年も1年生の伝統文化体験が始まりました。各クラスは華道クラスと茶道クラスに分かれ、それぞれの体験を3回ずつ、全6回の体験授業を2月6日まで行います。

華道で花を切り、生けること、茶道で正座をしてお茶や菓子をいただくこと、日本の伝統を体験しながら心構えや礼儀作法を学んでいきます。



日本フィル出張音楽教室 12/17

日本フィルハーモニーから4名の演奏者に来ていただき、中学1年生対象に音楽教室を行いました。全部で7曲の演奏と弦楽器や奏法についての説明を聞き、音楽の楽しさや奥深さを感じる機会となりました。



地域の方に朝会に来ていただきました

11月、12月の朝会では地教推会長、荻窪警察スクールサポーター、特別養護老人ホームフェニックス杉並施設長など、様々な地域の方に来ていただき交流イベントの説明や闇バイトの怖さ、救急救命講習の参加募集などについて話してもらいました。1月11日に行われる「英語村」のイベントの説明を聞き、天中のボランティア生徒8名が参加申し込みを行いました。



第2学年校外学習 事後学習発表会 12/18

11月8日に行われた第2学年校外学習の事後学習発表会がありました。学級での発表を行い、選抜された6班はそれぞれのテーマに沿って1年生や参観に来てくださった保護者の前で発表を行いました。「なぜ、東京スカイツリーは倒れない?～なぜ、東京スカイツリーは防災機能が発達しているのか?～」、「観光名所に外国人が集まるのはなぜ?～工夫を大調査～」などの発表をPowerPointを用いて行い、学習の成果を披露しました。



ことだま朗読鑑賞・発表会 12/21

今年で3年目を迎えることだま朗読鑑賞・発表会が行われました。天沼中学校の伝統である「ことだま百選」「KOTODAMA100」を通して、名文・古典や英文に触れ、言葉の大切さを学んできた生徒たちの集大成です。ことだま名人・KOTODAMA名人の紹介からスタートし、「ことだま百選」についてのプレゼンテーション、お芝居やさん鈴木KE企画カンパニーによる朗読劇、ことだま・KOTODAMAの発表、生徒による朗読劇と練習してきた成果を存分に発揮する舞台となりました。朝のことだま・KOTODAMA学習に参加いただいた保護者・地域の皆さま、ご協力ありがとうございました。



ことだま実行委員			
委員長	3C	委員 3B	委員 2C
副委員長	3A	委員 2A	委員 1A
副委員長	1B	委員 2B	委員 1C



2学期 生徒の活躍



税の標語コンクール

奨励賞 2A

第21回すぎなみ本の帯アイデア賞

本の帯コピー賞 1B

本の帯アイデア賞 1C

杉並区読書感想文コンクール

3C

薬物乱用防止ポスター

地区会長賞 2C

特別賞 2C

優秀賞 2B

平和のためのポスターコンクール

2A

人権作文コンクール 学校代表

1A 2A 2B

2B 2C 2C

3A 3A 3A

3C

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 (杉並社協主催)

赤い羽根共同募金

1A 1B 1C

1C 2A 2A

2A 2A 2C

3B

歳末たすけあい募金

1A 1B 1C

1C 2A 2A

2A 2C 3B

3C

地域ボランティア活動参加者

たのしさバクハツ天沼まつり

1B 1C 1C

2A 2A 2A 2A

2A 2B 2C

上荻児童館ぬり絵作成

1A 1A 1B 1B

1B 1C 1C

3A 3A

ふれあい運動会

1A 1C 1C

1C 2A 2A

2B 2C 2C

2C 3B 3C

コミュニティふらっと本天沼

1C 1C 1C

2A

杉並区連合文化祭出展者・発表会参加者

英語学芸発表会 2A

書評座談会 2B 2C 1B 1B 1B 1C

音楽発表会 1C 1C 2A 2A 2B 2B

サイエンスグランプリ 2B 2B 3A 3A 1A 1B 2C

美術・技術・家庭科作品展

・美術 パスケース

3A 3A 3A 3A 3A 3A

3A 3A 3B 3B 3B 3B 3B

3B 3B 3B 3B 3C 3C

3C

・美術 仏像の世界

3A 3B 3B 3C

・美術 心の世界

3A 3B 3B 3C 3C 3C

・美術 「SDGsを上げよう」

2A 2A 2A 2B 2B 2C

・美術 「本物そっくり文具」

1A 1A 1A 1A 1B 1B

1C 1C

・美術 「自分らしい模様」

1A 1A 1A 1A 1A 1B

1B 1B 1B 1B 1C 1C

・技術 キーホルダー

3A 3A 3A 3A 3A

3A 3B 3B 3B

3B 3B 3B 3C 3C 3C

3C 3C 3C

・家庭 布絵本

3A 3A 3A 3A 3A 3A

3A 3B 3B 3B 3B 3B

3B 3C 3C 3C 3C 3C

3C 3C 3C 3C

天中CSコーナー 来年 良い年にしましょう！ 天沼中学校運営協議会(CS)

二学期も、今から思うと早いもので終わりですね。ですが、運動会、音楽発表会や校外学習、その他多くの“学び”経験をしたことと思います。この体験は、授業とは違う代え難いもの。その時に味わったドキドキとハラハラ、やった～とかガッカリだったという実感は次のステップへの貴重な財産。新しい年に向けた皆さんのジャンプの土台づくりにCSも新春からダッシュします。その様子は次号でお伝えします。

生活と学び調査のご協力ありがとうございます。まだ、お済みでない方は12月25日までにFormsにてお答えください。